

オーケストラの日2024

兵庫芸術文化センター管弦楽団 特別演奏会



春休み

PAC 子どものための

オーケストラ コンサート

わしわしがいっしょに...
家族みんなで大迫力の
オーケストラ・コンサート体験!



管弦楽 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団

PROGRAM

大迫力!オーケストラで映画の世界を体感!

J.ウィリアムズ:「スター・ウォーズ」組曲より「メイン・タイトル」

ゲストコーナー ~この道はいつか来た道~

- ・椰子の実 ・夕焼け小焼け
- ・この道はいつか来た道
- ・ペチカ ・浜千鳥 ・春の歌 ほか

耳馴染みのある名曲を生のおケストラで

ワーグナー:
楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より
“第1幕への前奏曲”

指揮・お話

いわ むら ちから

岩村 力

PACレジデント・
コンダクター



演奏会を
盛り上げるのは
おなじみのこの方!

©Naoyasu Uema

ゲスト

しゃんはい たろう

上海 太郎

むら まち ひとみ

室町 瞳

西宮を拠点に活動する
パントマイミスト&
ダンサーが登場!



2024. **3/30** 土 2:00PM開演 (1:15PM開場)
おとな (中学生以上) ¥2,000 子ども (3歳~小学生) ¥1,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22
阪急西宮北口駅南改札ロスク/ JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 10:00AM~5:00PM(月曜休 ※祝日の場合翌日)



対象年齢

3歳以上

公演時間

約75分
(休憩なし)

一般発売

1/21(日)

芸術文化センター
会員先行予約受付開始

1/18(木)

チケット
予約

芸術文化センター ▶ <https://www.gcenter-hyogo.jp>

ローソンチケット ▶ <https://l-tike.com>

チケットぴあ ▶ <https://pia.jp/t/>

e+ (イープラス) ▶ <https://eplus.jp>

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター
1/23(火)より残席がある場合のみ

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。
※3歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、公演の中止や、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター
共催:公益社団法人日本オーケストラ連盟



春休み

PAC 子どものための オーケストラ コンサート

3歳から楽しめる〈春休みPAC子どものためのオーケストラ・コンサート〉。PACレジデント・コンダクターの岩村力さんによる指揮で、楽しいお話と共に75分のコンサートをお届けします。

まずは映画「スター・ウォーズ」の楽曲で最も有名な「メイン・タイトル」で幕開け。様々な楽器が生み出す大迫力の演奏が、映画の世界へといざなってくれることでしょう。次に今回のゲスト、上海太郎さん・室町瞳さんが登場。「夕焼け小焼け」や「春の歌」などの童謡メドレーと共に、パントマイムやダンスをお楽しみください。最後はワーグナー、楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より「第1幕への前奏曲」。荘厳で美しい、生のオーケストラの醍醐味が味わえる1曲です。

オーケストラの魅力とワクワクがたっぷり詰まったコンサート。春休みの思い出にご家族と、お友達と、大きなホールで生演奏の迫力をぜひ体験してみてください！



©飯島 隆

PACレジデント・コンダクター

岩村 力 Chikara Iwamura, Conductor

早稲田大学理工学部電子通信学科、および桐朋学園大学演奏学科を卒業。黒岩英臣、飯守泰次郎、小澤征爾、R・シューマッヒャーの各氏に師事。1995年・97年フェアララ市立歌劇場の招待を受け、クラウディオ・アバド氏のもとで研鑽を積む。またシャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ジャン・フルネ、イヴァン・フィッシャーなどのアシスタントを数多くつとめた。2001年以降はザグレブ国際現代音楽祭、ザグレブ・フィル、バーリ響、N響の定期演奏会への出演、アルゲリッチの要請によりイタリア/コルティナにてパドヴァ室内管と共演するなど、国際的に活躍の場を広げている。また、2011年以降は兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京シティ・フィル、仙台フィルの各定期演奏会にて日本人作曲家の作品を取り上げ、高い評価を博す。2000-07年NHK交響楽団アシスタントコンダクター。2015年、兵庫県功労者表彰(文化功労)受賞。

俳優、パントマイミスト、演出家。1989年、台詞を用いず身体表現のみでドラマを作る集団「上海太郎舞踏公司」を旗揚げ、1991年「ダーウィンのみた悪夢」をもってエジンバラ

ゲスト

上海 太郎 Taro Shanghai, Guest

フェスティバルに参加、「心の琴線に触れるダンスマイム」と絶賛を浴びる。2004年、ベートーヴェンの運命第1楽章に合わせて歌ったアカペラ「朝ごはん」が話題を呼び制作したCD「聴くな。」がユニヴァーサル・ミュージックから発売されクラシック界では未曾有の2万枚を売り上げる事件となった。2009年、劇団名を「上海太郎カンパニー」と改め、西宮市甲子園のStudio Chewを本拠地として活動を続けている。現在、西宮市さくらFMで木曜日深夜24時より『パントマイミストタロー・シャンハイの無声ラジオ』生放送中。

俳優、パントマイミスト、演出家。

1989年、台詞を用いず身体表現のみでドラマを作る集団「上海太郎舞踏公司」を旗揚げ、1991年「ダーウィンのみた悪夢」をもってエジンバラ



ゲスト

室町 瞳 Hitomi Muromachi, Guest

参加、一貫してヒロインを演じつづける。上海作品への出演・振付はもとより、ニジンスキー版「春の祭典」に出演するなど個人の活動も活発にこなしながら独自の身体表現を探索している。モットーは「歌のように踊る」。

俳優、ダンサー、振付師。

9歳よりバレエ、その後あらゆるダンスを踊り始める。1991年、上海太郎舞踏公司に入団。マイム・芝居・歌に出会いすべての国内外の公演に

兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra



2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュースオペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。
<https://hpac-orc.jp>

PAC公式SNS



@HPACorchestra



@hpac_orchestra



@hpac_orchestra



YouTube



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

